

モノタロウ 土壌分析サービスを開始 農業のお客様の利便性を向上

～資材調達と同時に分析を申込み。肥料価格高騰対策の補助金申請にも～

現場を支えるネットストア「モノタロウ(<https://www.monotaro.com>)」を運営する株式会社MonotaRO (本社：兵庫県尼崎市、代表執行役社長：鈴木 雅哉、以下 モノタロウ) は、農林水産省の肥料価格高騰対策事業への補助金申請にも使用できる、土壌分析サービスを開始します。通常の資材調達と同時に申込みが完了でき、農業のお客様の利便性向上と時間短縮に貢献します。



モノタロウはこれまでも、農業のお客様の利便性と時間価値の向上に貢献すべく、農業資材や出荷資材、農具や肥料、農業機械メンテナンス部品などの商品取り扱いを拡充し、現在は160万点を超える農業関連商品を取り扱っています。近年、肥料価格は高騰しており、肥料の過剰な購入を抑えるコスト削減のためにも、また、効率的な生産管理を行うためにも、適切な配合とその量を見極める土壌分析の需要がより一層高まっています。農林水産省による肥料価格高騰対策事業も行われ、補助金支援の申請の選択項目のひとつとして土壌分析サービスが指定されています。今回、イノチオホールディングス株式会社のグループ会社であるイノチオアグリ株式会社と連携し、サービス開始が実現しました。ECで資材調達と同時に土壌分析サービスをお申込みいただけます。



■参考情報：農林水産省による肥料価格高騰対策事業

肥料の価格高騰が続く苦境に陥った農業をサポートするため、農林水産省が対策事業を行っており、他国の状況に左右されにくく安定した農産物の生産体制づくりを保つためにも、輸入比率の高い化学肥料の使用低減(2030年までに20%削減)や堆肥等の国内資源の活用等の取組みを行う農業者に向け、補助金による支援を行うものです。農業者は、化学肥料低減計画書を申請時に提出することが義務付けられており、「土壌分析サービス」は取組み実施項目の選択肢のひとつです。

参照：農林水産省 肥料価格高騰対策事業

https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_hiryo/220729.html

・モノタロウの土壌分析サービスの概要

モノタロウ.com(<https://www.monotaro.com>)内、以下の各プランのページより、通常のご注文と同様にwebサイトからお申込みいただけます。

■土壌分析サービス分析プラン

・基本：17項目

電気伝導度(EC)、pH(H₂O)、pH(KCl)、硝酸態窒素、アンモニア態窒素、有効態リン酸、陽イオン交換容量、腐植、交換性石灰、交換性苦土、交換性加里、石灰飽和度、苦土飽和度、加里飽和度、塩基飽和度、石灰苦土比、苦土加里比

・土壌診断畑地・温室土壌の分析プラン

17項目 ¥5,000(税別)(税込¥5,500)

17項目+リン酸吸収係数 ¥6,000(税別)(税込¥6,600)

詳細ページ：<https://www.monotaro.com/g/06080335/>

・土壌診断水稲土壌の分析プラン

17項目+可給態ケイ酸+遊離酸化鉄 ¥6,500(税別)(税込¥7,150)

17項目+可給態ケイ酸+遊離酸化鉄+リン酸吸収係数 ¥7,500(税別)(税込¥8,250)

詳細ページ：<https://www.monotaro.com/g/06080336/>

分析項目

・土壌分析（17項目）

電気伝導度 (EC)	pH (H ₂ O)	pH (KCl)
硝酸態窒素	アンモニア態窒素	有効態リン酸
陽イオン交換容量	腐植	
交換性石灰	交換性苦土	交換性加里
石灰飽和度	苦土飽和度	加里飽和度
塩基飽和度	石灰苦土比	苦土加里比

・土壌分析+リン酸吸収係数

17項目+リン酸吸収係数

・水稲土壌分析

17項目+可給態ケイ酸+遊離酸化鉄

・水稲土壌分析+リン酸吸収係数

17項目+可給態ケイ酸+遊離酸化鉄+リン酸吸収係数

■お申し込みの流れ

①お客様がモノタロウサイトの各商品ページからお申込み

・ 土壌診断 畑地・温室土壌 の分析プラン <https://www.monotaro.com/g/06080335/>

・ 土壌診断 水稲土壌 の分析プラン <https://www.monotaro.com/g/06080336/>

②お客様ご自身で土を採取し、イノチオホールディングス(株)中央農業研究所に送付(※)

③研究所にて分析

④2週間ほどで、イノチオアグリ(株)からお客様に結果データをメールで送付

※②送付時の送料はお客様ご負担となります。

※②土の採取方法などの詳細は各商品ページをご確認ください。

土壌分析サービス

手軽に受付、診断できる！
分析結果に基づいた
施肥設計をしませんか？

かんたんステップ

1

まずは
商品を選択して
ください。

2

オプション指定で
必要事項を
ご記入いただき注文。

3

土壌サンプルを採取し、
分析機関に発送。
※元払いで発送してください。

4

分析完了後、
メールで分析結果
をお送りします。

※診断結果の送付はメールのみ、その他詳細は注意事項をご確認ください。

■結果報告書 一例 画像はサンプルです

土壌分析 結果報告書



XXX 様

圃場名: xxx 面積(坪): 300.0 地区: _____
 次作物: トマト 定植予定日: _____ 栽培期間: _____ 分析日: 20xx/x/x
 前作物: _____ 栽培状況: _____ 栽培方法: _____ 前回分析: 2023/2/11

分析項目(単位)	EC (1:5) (dS/m)	pH(H ₂ O) (1:2.5)	pH(KCl) (1:2.5)	アミノ態窒素 (mg/100g)	硝酸態窒素 (mg/100g)	有効態リン酸 (mg/100g)	交換性石灰 (mg/100g)	交換性苦土 (mg/100g)	交換性加里 (mg/100g)	腐植 (%)
前回値	0.19	6.7	6.2	0.6	1.8	100	290	71	98	4.7
想定改良値※1						130	300	80	110	
分析値	0.42	6.4	5.9	0.5	11.0	130	300	80	110	4.2
診断	過剰	高い	やや高い	標準	やや低い	低い	欠乏	標準	高い	標準
分析項目(単位)	CEC (me/100g)	石灰飽和度 (%)	苦土飽和度 (%)	加里飽和度 (%)	塩基飽和度 (%)	石灰苦土比 (当量比)	苦土加里比 (当量比)	リソ酸吸収係数	可給態リン酸 (mg/100g)	遊離酸化鉄 (%)
前回値	21	49	17	9.9	76	2.9	1.7	***	***	***
想定改良値※1		51	19	11	81	2.7	1.7			
分析値	21	51	19	11	81	2.7	1.7	***	***	***
診断	標準	高い	高い	高い	高い	標準	標準			

診断コメント
 EC、硝酸態窒素の値はともに高くなっています。土壌に窒素が残っている状態です。
 pHは標準です。
 塩基類のうち石灰がやや少なく、加里が多く残っています。
 リン酸は多く残っています。リン酸の施用は控えてください。
 腐植量は標準です。

■提携先 イノチオグループ様紹介

イノチオグループは、農業用施設、栽培システム、農薬・肥料、花き品種の開発・販売や営農サポートなど、農業現場の課題と向き合い、農業を志すすべての人をトータルにサポートする農業総合支援企業です。データやスマート技術を積極的に活用し、農業が将来にわたり持続可能であること、関わる人々が幸せに暮らせる社会を目指しています。

イノチオホールディングス(株)中央農業研究所は、計量事業登録(計量証明事業登録 愛知 第885号)を持ち、精度の高い分析方法で環境計量士(濃度関係)と生産現場の経験者が検査を実施しています。

モノタロウはこれからも、様々な産業のお客様の「調達の効率化」に貢献し、加えてさらなるお客様の利便性向上のために新サービスやサービス拡充に取り組んでいきます。

■関連情報：その他の農業向けサービス

・農業用ネットサイズオーダー <https://www.monotaro.com/feat/1853/>

■株式会社 MonotaRO(モノタロウ)について

(本社：兵庫県尼崎市、代表執行役社長：鈴木 雅哉、URL：<https://corp.monotaro.com/>)

切削工具や研磨材などの工業用資材から自動車関連商品や工事用品、事務用品に至るまで、現場・工場で必要とされる製品約1,900万アイテムを販売しています。

ECサイト「monotaro.com」の登録ユーザー数は約800万(2022年12月31日時点)。製造業を中心に自動車業、建設工事業、農業、飲食店、医療介護、教育など様々な業種のお客様にご利用いただいています。

2009年に東証一部上場、2022年に東証プライム市場へ移行。2022年連結売上は、初の2000億円を突破し(2,259億円、前年比+19.1%) 14期連続の過去最高を更新しています。

『資材調達ネットワークを変革する』を企業理念に、お客様の生産性向上へ向け、よりレベルの高いサービスを目指しています。

■本件に関する報道関係の皆様からのお問い合わせ先

株式会社MonotaRO IR・広報グループ

担当：平尾

TEL：06-4869-7190

MAIL：pr@monotaro.com